| 様式第:    | 5 - 0 | (イ)   | -(7)  |
|---------|-------|-------|-------|
| コントレクコ・ | ,     | ( I ) | ( ( ) |

| で、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (表)  ※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載、売上高等  《イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  B: Aの期間前2か月間の売上高等  C: 最近3か月間の売上高等  円  (注1)本際式は、1つの指定業種に属する事業のみを常んでいる場合、又は常んでいる複数の事業が全て指定業績に属する場合であって、実践者タ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。 (注2)「販売数量の減少」収は「売上高の減少」等を入れる。 (注3)企業全体の売上高等金部載、 (注2)「販売数量の減少」収は「売上高の減少」等を入れる。 (注3)企業全体の売上高等金部載、 (注2)「販売数量の減少」収は「売上高の減少」等を入れる。 (注3)企業全体の売上高等金部載、 (注2)「販売数量の減少」収は「売上高の減少」等を入れる。 (注3)企業全体の売上高等金部載、 (注2)「販売数量の減少」収は「売上高の減少」等を入れる。 (注3)企業全体の売上高等金部載、 (注2)「販売数量の減少」収は「売用保証協会に対しまり、「一個企業を開選体証の申込みを行うことが必要です。  認定者名・朝来市長 藤 岡 男 印  記定者名・朝来市長 藤 岡 男 印   |   | (1)                           |  |               |            |                   |     |          |      |      |      |            |
|--|---|-------------------------------|--|---------------|------------|-------------------|-----|----------|------|------|------|------------|
| 明来市長 様 中請者 住 所 氏 名 印 私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起囚して、下記のとおり、 (注2)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (读)   |   | 中小企業信息                        | 用保険法第  | 2条第51         | 項第5号       | 号の規定に。            | よる認 |          |      |      | B    | П          |
| 度 所 氏 名 印  | 朝来市長                                      | 様                             |  |               |            |                   |     | [1 ] H   |      |      | )1   | Н          |
| 私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、 (注2)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (表)  ※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合に、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載記売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (こ 最近3か月間の売上高等  ( (4)最近1か月間の売上高等  ( (4)最近1か月間の売上高等  ( (4)最近1か月間の売上高等  ( (4)最近1か月間の売上高等  ( (5)最近1か月間の売上高等  ( (4)最近1か月間の売上高等  ( (4)最近1か月間の売上高等  ( (5)最近1か月間の売上高等  ( (4)最近3か月間の売上高等の平均  ( (4)まの場所を記載に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業種3ヶ月以上1年1ヶ月末満の場合あるいは前年以降、事業拡入等により前年比較が適当でない物段の事情がある場合に採用します。 (注2)「販売報の湯は7年に高等を記載。 (注2)「販売報の湯は7年に高等を記載。 (注2)「販売報の湯は7年に高等を記載。 (注2)「販売報の申込みを行うことが必要です。  認定者の単込みを行うことが必要です。  認定者 朝来市長 藤 岡 勇 印  |   |                               |  |               |            |                   |     |          |      |      |      |            |
| 私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、  |   |                               |  |               |            | 氏 名               |     |          |      |      |      | 印          |
| で、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (表)  ※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (A ** 申込み時点における最近1か月間の売上高等  (A ** 中込み時点における最近1か月間の売上高等  (A ** 中込み時点における最近1か月間の売上高等  (A ** 中込み時点における最近1か月間の売上高等  (A ** 中   | 私は、表に                                     | 記載する業を                        | と営んでいる                                       | るが、新雪         | 型コロナ       | <u>ー</u><br>ウイルス感 | 染症( | の発生の     | 影響に  | 起因し  | して、下 |            |
| (表)  ※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の大枠に記載売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日   | のとおり、                                     |                               | ( <u>}</u>                                   | <u>主2)</u> が生 | こじてい       | るため、経             | 営の多 | 安定に支     | 障が生  | じてお  | おります | <b>(</b> ) |
| ※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合に、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (日本度とはからにおける最近1か月間の売上高等  (日本度とは別の表上高等の平均  (日本度の表上高等の平均  (日本度の表上高等の平均  (日本度の表上高等を記載。 (日本度の表上高等を記載。 (日本度の表上高等を記載。 (日本度の表上高等を記載。 (日本度とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 (日本度とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 (日本度とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 (日本度とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 (日本度とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 (日本度とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 (日本度とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 (日本度とは別に、全融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 (日本度とは別に、全融機関及び信用保証協会による全融上の審査があります。 (日本度とは別に、全融機関及び信用保証協会による全部上の審査があります。 (日本度とは別に、全部機関ないたとを記度です。) (日本度とは別に、全部機関ないたの表別のように対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。) (日本度に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。) (日本度に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。) (日本度に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。) (日本度に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。) (日本度に対して、経営安定は対して、経営安定関連を対して、経営安定関連を対して、経営安定は対して、経営安定は対して、経営安定は対して、経営安定は対して、経営安定は対して、経営安定は対して、経営安定は対して、経営安定は対して、経営安定は対して、経営安定は対して、経営安定は対して、経営安定は対して、経営を定して、対して、経営を定して、対して、経営を定して、経営を定して、対して、経営を定して、経済を定して、まりまり、経済を定して、経済を定して、経済を定して、経済を定して、まりを定し | で、中小企業                                    | 信用保険法第                        | 第2条第5項                                       | 頁第5号の         | 規定に        | 基づき認定             | される | るようお     | 願いし  | ます。  |      |            |
| を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載された。 記売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (大)最近3か月間の売上高等  (大)最近3か月間の売上高等  (大)最近3か月間の売上高等  (大)最近3か月間の売上高等  (大)最近3か月間の売上高等  (注)本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。 (注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。(注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。(注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。(注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。(注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。(注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。(注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。(注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。(注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。(注2)「販売数量の減少」、大)に対して、経営実種に関連保証の申込みを行うことが必要です。  ② 市町科文は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。  ② 市町科文は特別で表して、経営安定・費・事   | (表)                                       |                               |  |               |            |                   |     |          |      |      |      |            |
| を全て記載 (当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (スーム と100 減少率 % (実績)  (まは)の場所における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込みがより、日間の売上高等の平均  (本・申込みがしまままのみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業曜3ヶ月以上1年1ヶ月末満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特別の事がある場合に使用します。 (注・2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・3) 「東京教量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・3) 「東京教量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・3)「東京教園の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・3)「東京教園の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・3)「東京教園の減少」又は「売上高等を記載。 (注・3)「東京教園の減少」とは「売上高いる場合に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。  記定 書 「朝経第 号」 「朝経第 号」 日申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注)本認定書の有効期間:令和 年 月 日から令和 年 月 日まで  認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印  |   |                               |  |               |            |                   |     |          |      |      |      |            |
| を全て記載 (当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (イ)最近1か月間の売上高等  (スーム と100 減少率 % (実績)  (まは)の場所における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込み時点における最近1か月間の売上高等  (本・申込みがより、日間の売上高等の平均  (本・申込みがしまままのみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業曜3ヶ月以上1年1ヶ月末満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特別の事がある場合に使用します。 (注・2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・3) 「東京教量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・3) 「東京教量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・3)「東京教園の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・3)「東京教園の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注・3)「東京教園の減少」又は「売上高等を記載。 (注・3)「東京教園の減少」とは「売上高いる場合に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。  記定 書 「朝経第 号」 「朝経第 号」 日申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注)本認定書の有効期間:令和 年 月 日から令和 年 月 日まで  認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印  |   |                               |  |               |            |                   |     |          |      |      |      |            |
| 売上高等  (イ) 最近1か月間の売上高等  (イ) 最近1か月間の売上高等  (スーA C ×100 減少率 % (実績)  A:申込み時点における最近1か月間の売上高等  B: Aの期間前2か月間の売上高等  C: 最近3か月間の売上高等の平均  ((A+B) 9  ((A+B) 3 円  (注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業態3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。 (注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注3) 企業全体の売上高等を記載。 ((注3) 企業全体の売上高等を記載。 ((注4) 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。 ((注4) 本認定書の有効期間:合和 年 月 日から令和 年 月 日まで  認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印   | を全て記載                                     | 战(当該業利                        | 種は全て指  | 官定業種          | である<br>等が大 | ことが必要             | 要)。 | 当該業      | 種が複  | 复数を  | る場合  | 分にに        |
| C - A C       ×100       減少率       % (実績)         A:申込み時点における最近1か月間の売上高等       円         B: Aの期間前2か月間の売上高等       円         C:最近3か月間の売上高等の平均       円         (在+B) 3       円         (注1)本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。       (注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。         (注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。       (注3)企業全体の売上高等を記載。         (超音事項)       ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。         ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。         認定書の申込みを行うことが必要です。         認定書の有効期間:令和年月日       日         申請のとおり、相違ないことを認定します。         (注)本認定書の有効期間:令和年月日       日         部本第二の有効期間:令和年月日       日         部本の主が出来がより、       日         日       日         日       日         日       日         日       日         日       日         日       日         日       日         日       日         日       日         日       日         日       日         日       日         日       日         日       日         日       日<   | 売上高等                                      |                               |  |               | 記          |                   |     |          |      |      |      |            |
| C - A C       ×100       減少率       % (実績)         A:申込み時点における最近1か月間の売上高等       円         B: Aの期間前2か月間の売上高等       円         (2:最近3か月間の売上高等の平均       円         (2: 最近3か月間の売上高等の平均       円         (注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月末満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。       (注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。         (注2) 「販売数量の報告の事情がある場合に使用します。       (注3) 企業全体の売上高等を記載。         (組含3) 企業金体の売上高等を記載。       (組含4の売上高等を記載。         (組含4の売上高等を記載。       (注2) 「販売数量の減少」等を入れる。         (注2) 「本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。       ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。         認定       書         「朝経第 号」       日         合和 年 月 日       日         申請のとおり、相違ないことを認定します。       (注) 本認定書の有効期間:令和 年 月 日まで         認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印   | (イ):                                      | 最近1か月間                        | 引の売上高等                                       | <b></b>       |            |                   |     |          |      |      |      |            |
| A:申込み時点における最近1か月間の売上高等  B: Aの期間前2か月間の売上高等  C: 最近3か月間の売上高等の平均  (A+B)  3  円  (注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。 (注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注2)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (経3)企業全体の売上高等を記載。 (留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。  認定書  「朝経第 号」 合和 年 月 日  申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注)本認定書の有効期間:令和 年 月 日まで  認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印   | · · / ·                                   |                               |  | •             |            |                   |     |          |      |      |      |            |
| B: Aの期間前2か月間の売上高等  C: 最近3か月間の売上高等の平均  (A+B) 3  円  (注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。 (注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注3) 企業全体の売上高等を記載。 (留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。  認定書  「朝経第 号」 合和 年 月 日 申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注) 本認定書の有効期間:令和 年 月 日おで  認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印  |   | $\frac{C-A}{C}$               | ×100   |               |            |                   |     | <u>減</u> | 沙率   |      | %(実  | :績)        |
| B: Aの期間前2か月間の売上高等  C: 最近3か月間の売上高等の平均  (A+B) 3  円  (注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業腫3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。 (注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注3) 企業全体の売上高等を記載。 (留意事項) ① 本認定と切に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。  認定書  「 朝経第 号」  令和 年 月 日  申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注) 本認定書の有効期間:令和 年 月 日まで  認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印   | A   | : 申込み時点                       | 気における  | 曼近1か月         | 間の売        | 上高等               |     |          |      |      |      |            |
| <ul> <li>○ 保工 (A+B) 3</li> <li>○ (A+B) 3</li> <li>○ (A+B) 3</li> <li>○ (注 1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。</li> <li>○ (注 2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。</li> <li>○ (注 3) 企業全体の売上高等を記載。</li> <li>○ (留意事項)</li> <li>○ 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。</li> <li>② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。</li> <li>○ 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。</li> <li>○ 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。</li> <li>○ 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。</li> <li>○ 本認定第 月 日</li> <li>○ 市 年 月 日</li> <li>○ 市 年 月 日</li> <li>○ 市 年 月 日</li> <li>○ 市 日</li> <li>○ 本認定書の有効期間:令和 年 月 日まで</li> <li>○ 認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印</li> </ul>   | В   | :Aの期間i                        | <b>旬2か月間</b> ∉                               | D売上高等         | <u>ት</u>   |                   |     |          |      |      |      | <u>円</u>   |
| (注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。 (注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注3) 企業全体の売上高等を記載。 (留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。  認定書 「朝経第号」 合和年月日 申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注) 本認定書の有効期間:令和年月日から令和年月日まで  認定者名朝来市長藤岡勇印  | С   | : 最近3かり                       | 目間の売上福                                       | 高等の平均         | į          |                   |     |          |      |      |      | <u>円</u>   |
| (注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。 (注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注3) 企業全体の売上高等を記載。 (留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。  認定書  「 朝経第 号 」 合和 年 月 日 申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注) 本認定書の有効期間:令和 年 月 日から令和 年 月 日まで  認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印  |   | ( Δ ± Ι                       | 3)   |               |            |                   |     |          |      |      |      |            |
| する場合であって、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。 (注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注3) 企業全体の売上高等を記載。 (留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。  認定書 「朝経第号」 令和年月日 申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注) 本認定書の有効期間:令和年月日から令和年月日まで 認定者名朝来市長藤岡勇印  |   | $\frac{(A+1)}{3}$             | <u>)                                    </u> |               |            |                   |     |          |      |      |      | 円          |
| (留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。 認定書 「 朝経第 号 」 令和 年 月 日 申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注)本認定書の有効期間:令和 年 月 日から令和 年 月 日まで 認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印  | する場合でない特別<br>でない特別<br>(注2) 「販売数           | であって、業歴<br>没の事情がある<br>数量の減少」又 | ₹3ヶ月以上 ご場合に使用している。                           | 1年1ヶ月<br>します。 | 未満の場       | 合あるいは前            |     |          |      |      |      |            |
| 認 定 書 「朝経第 号」 令和 年 月 日 申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注)本認定書の有効期間:令和 年 月 日から令和 年 月 日まで 認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印  | <ul><li>① 本認定とに</li><li>② 市町村長り</li></ul> | 又は特別区長か                       | ら認定を受け                                       | けた後、本語        |            |                   |     |          | 保証協会 | :に対し | て、経営 | 安定         |
| 令和 年 月 日<br>申請のとおり、相違ないことを認定します。<br>(注)本認定書の有効期間:令和 年 月 日から令和 年 月 日まで<br>認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印   | 17477 174111                              | ,1,2=,7==14,2=3               |  |               |            | 書                 |     |          |      |      |      |            |
| 申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注) 本認定書の有効期間:令和 年 月 日から令和 年 月 日まで 認定者名 朝来市長 藤 岡 勇 印  | 「朝経第                                      | 号」                            |  |               |            |                   |     |          |      |      |      |            |
| (注)本認定書の有効期間:令和     年     月     日から令和     年     月     日まで       認定者名     朝来市長     藤     岡     勇     印  | 合和 年                                      | 月                             | 目  |               |            |                   |     |          |      |      |      |            |
| 認定者名 朝来市長 藤 岡  勇  印  | 自誌の レ おり                                  | 相違ないこ                         | とを認定し  | ます。           |            |                   |     |          |      |      |      |            |
|  | 上的ハクスのか、                                  | まの右効期間                        | ]:令和   | 年             | 月          | 日から令利             | П   | 年        | 月    | 日ま   | で    |            |
| (認定権者記載欄)  |   | <b>新月初期</b> 順                 |  |               |            |                   |     |          |      |      |      |            |
|  |   | 雪の月 別 朔 旧                     |  |               |            | 認定                | 者名  | 朝来市      | 長藤   | 岡    | 勇    | 印          |